

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第65回 ビジネス文書実務検定試験 (2.11.22)

第4級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

第65回 ビジネス文書実務検定試験 (2. 11. 22)

第4級 速度部門問題 (制限時間10分)

うるう年とは、平年より1日多い年のことである。通常はひらが	30
なで表記されるが、漢字では門構えに王の字を書いて表す。この字	60
には、余分という意味がある。昔の中国で、その日は王が門の中に	90
閉じこもって、何もしなかったことに由来している。	115
地球が太陽のまわりを一周するには、365日と数時間かかる。	145
この数時間を調整するために、原則として4年に一度設定されてい	175
る。うるう年は、こよみと季節を合わせる工夫であり、決して余分	205
ではない。	210